

東京サーキュラーエコノミー推進センター

2022年4月、東京都環境公社は東京サーキュラーエコノミー推進センターを開設しました。本センターでは、接続可能な資源利用についての情報発信や具体的な取組の支援を通じてサーキュラーエコノミーの実現に貢献しています。

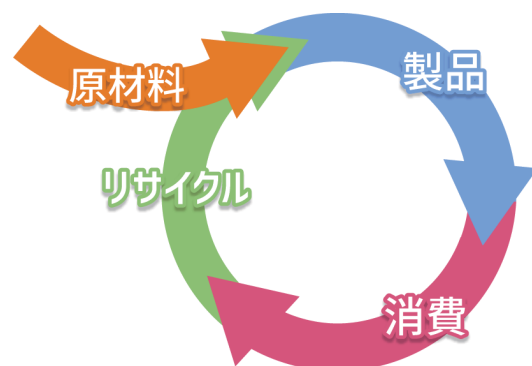
東京サーキュラーエコノミー推進センターHP

サーキュラーエコノミーを身近に感じてもらえる取組を、Webサイトを通じて分かりやすく発信しています。
<https://www.tokyokankyo.jp/circular-economy/>



サーキュラーエコノミーとは

サーキュラーエコノミー(循環経済)



サーキュラーエコノミーは、「循環経済」と呼ばれ、従来の3Rに加え、資源投入量や消費量を抑えつつ、ストックを有効活用しながらサービス化等を通じて、付加価値を生み出す経済活動です。製品を生み出す段階から、製品の長寿命化やリサイクルしやすい素材の活用を考えて設計を行うこと、原材料の使用を最小限に抑えること、既にある製品等を最大限に活用し資源を無駄にしないことで廃棄ゼロを目指しています。



お問い合わせ

東京サーキュラーエコノミー推進センター

住所：東京都墨田区江東橋4-26-5東京トラフィック錦糸町ビル8階

TEL：03-6666-9198



サーキュラーエコノミーの 実現に向けて

令和5年度サーキュラーエコノミーの推進に係る
情報発信・相談マッチング事業実施報告書（概要版）

東京都は、「『未来の東京』戦略version up 2022」において、「2050年CO2排出実質ゼロ」を実現するため、サーキュラーエコノミーへの転換・資源循環を促進することとしています。

そこで、東京都と公益財団法人東京都環境公社は、東京サーキュラーエコノミー推進センター（以下T-CEC）を活用し、都民、事業者、関係団体、自治体と連携を図りながら、サーキュラーエコノミーの実現に向けた事業（「令和5年度サーキュラーエコノミーの推進に係る情報発信・相談マッチング事業」）を実施しました。

T-CECでは、サーキュラーエコノミーの実現に貢献することを目的に、都民、事業者、関係団体、自治体と連携しながら、持続可能な資源利用に関する情報発信やシンポジウムの開催、サーキュラーエコノミーの早期導入にあたる具体的な取組への支援、多様な主体による実践的な行動変容活動への支援等を行っています。

本冊子は「令和5年度サーキュラーエコノミーの推進に係る情報発信・相談マッチング事業」の実施報告書（概要版）として作成したものです。



東京都環境局



公益財団法人 東京都環境公社

情報発信・交流ポータル

- ▶ 都民・事業者・自治体等が一体となってサーキュラーエコノミーへの移行を実現するための活動を推進する特設Webサイト「TOKYOサーキュラーエコノミーアクション」を運営

TOKYOサーキュラーエコノミーアクション

<https://www.circulareconomy.metro.tokyo.lg.jp/>



情報発信例

- 令和5年度補助事業「サーキュラーエコノミーの実現に向けた社会実装化事業」、「フードバンク寄贈促進事業」、「サーキュラービジネス主流化促進事業」を掲載
- 2R（リデュース、リユース）ビジネスや水平リサイクルに取り組む企業の紹介
- X（旧Twitter）によるサーキュラーエコノミーに関する内容の発信



【TOKYOサーキュラーエコノミーアクション
企業の取り組み紹介ページ】



令和5年度オンラインシンポジウム 「サーキュラーエコノミーにはリユースが欠かせない！！」

- ▶ 気候危機や環境汚染対策の切り札として、リユースが果たす役割等について紹介

開催概要とプログラム	内容	登壇者	講演主旨
主 催： 東京都環境局 開催期間： 令和6年3月28日16時から 4月11日16時まで 対 象： サーキュラーエコノミーに 関心のある都民、事業者、 自治体等 参加費：無 料	日本版サーキュラーエコノミーとリユース－経済学の視点（基調講演）	東海大学 教授 山本 雅資 様	リユースの位置付けについて、日本の現行法制度を考慮しつつ、経済学の視点から講演
	リユースプラットフォーム「Loop」	テラサイクル 創業者／CEO トム・ザッキー 様	プラスチック汚染防止に関する新条約等から考える日本でリユースを拡大するために必要なことを講演
	容器のシェアリングサービス Re&Goの実績とこれからについて	NECソリューションイノベータ株式会社 加藤 一郎 様 NISSHA株式会社 吉村 祐一 様	Re&Goについて、今まで進めてきた実績や得られた知見、事業者・利用者の意見などをお伝えするとともに、現状の課題や社会的な期待について講演
	リユース革命を起こす－リターナブル包装の拡大	エレン・マッカーサー財団 マルタ・ロングハースト 様	リターナブル包装システム的设计についてやリユースシステムを実現するための要因について学びを共有
	リユース推進のために私たちができること	国際環境NGO グリーンピース・ジャパン 大館 弘昌 様	リユースの重要性、そして日本で広げるためのポイントについて紹介

サーキュラーエコノミーサロン

- ▶ サーキュラーエコノミーに資する新ビジネス創出のための学び、ネットワーキングの場づくりのため、サーキュラーエコノミーサロンを5回開催

テーマと参加者数

	テーマ	参加者数
第1回	使用済みプラ製容器包装の自主回収に係る意見交換	55名 (内訳：企業19社35名、行政等7機関20名)
第2回	サーキュラービジネスに取り組むスタートアップ企業の紹介	31名 (内訳：企業19社22名、行政等2機関7名、学生2名)
第3回	オフィス・商業ビルにおけるプラスチック資源循環に関する意見交換	43名 (内訳：企業19社28名、行政等5機関15名)
第4回	次世代のプラスチックリサイクルへ～欧州の動向は？首都圏でどう動く？～	37名 (内訳：企業10社14名、団体・行政等14機関23名)
第5回	リユースの主流化に向けたサーキュラービジネス・ショーケース	87名 (内訳：出展企業10社24名、団体・行政17機関27名、民間企業25社36名)



【第4回サロン 一部アーカイブ配信実施】



【第5回サロン 開催中の様子】

相談・マッチング事業

- ▶ 都内の事業者・自治体等を対象に、サーキュラーエコノミーの早期導入にあたる具体的な取組等を支援
- ▶ 使い捨てプラスチック・食品ロス等の削減に向けたアドバイスから、東京都環境局が実施する補助制度などのご紹介、他事業者とのマッチングにいたるまでワンストップでサポート

実施例

- リユースビジネスの新事業を検討する事業者に対する関係団体の紹介
- 水平リサイクルに取り組みたい事業者に対する関係団体の紹介
- マッチングを見据えた取組紹介・意見交換 他

相談件数の実績

※令和6年2月29日時点

業種	個人	企業	行政	団体・他	合計
令和4年度	4	27	2	3	36
令和5年度	4	32	6	10	52